

令和7年度全国社会就労センター総合研究大会(大阪大会)
分科会〔雇用事業部会〕 企画について

1. テーマ

社会全体で進める障害者雇用～就労継続支援A型事業が果たす役割～

2. 内容

- 法定雇用率の上昇、障害者雇用調整金・特定求職者雇用開発助成金の対象から除外する議論、悪しきA型によるイメージの悪化……。就労継続支援A型事業(以下、A型事業)を取り巻く環境の変化により、「いつまでA型事業を続けられるのか」という不安の声も聞かれます。
- 現在、開催されている「今後の障害者雇用促進制度の在り方に関する研究会」では、「雇用率制度におけるA型事業の取り扱い是一般企業とは別にするべき」といった意見が示されています。本会からも意見出しをしているところですが、状況によっては、障害者雇用調整金・報奨金等の対象から除外される可能性があります。
- 本分科会では、厚生労働省より障害者雇用対策課、障害福祉課を招き、現在開催されている「今後の障害者雇用促進制度の在り方に関する研究会」の内容を中心に、それぞれの立場での考え方を確認する機会とします。
- また、改めて障害者を中心に据えて、“社会の中で障害者をいかに雇用するか”をポイントとして、その中でA型事業が果たす役割を考える機会とします。

3. 分科会の内容

● パネルディスカッション

14:50～14:55(5分)	導入
14:55～16:10(75分)	セッション1:パネルディスカッション①
	厚生労働省 職業安定局 障害者雇用対策課 厚生労働省 社会・援護局 障害保健福祉部 障害福祉課 セルブ協
16:10～16:20(10分)	休憩
16:20～17:35(75分)	セッション2:パネルディスカッション②
	厚生労働省 職業安定局 障害者雇用対策課 厚生労働省 社会・援護局 障害保健福祉部 障害福祉課 セルブ協
17:35～17:40(5分)	まとめ

令和7年度全国社会就労センター総合研究大会(大阪大会)
分科会〔就労継続支援事業部会〕 企画について

1. テーマ

B型事業の転換～必要な支援をこれからも届けるために～

2. 内容

- 平成18年に創設された就労継続支援B型事業(以下、B型事業)は、日本政府への総括所見や一般的意見第8号の中で、シェルタードワークショップとして厳しい指摘を受けています。また、支援の現場では“重度化・高齢化”により、“就労支援”と“利用者支援”の両立に課題が生じています。
- これまでに直面したことがない困難な状況の中で、“変えてはいけないもの”を大切にしつつ、“新しい発想”や“新しい価値観”でB型事業に向き合う必要性が高まっていると考えられます。
- 本分科会では、セルフ協が大切にしている“変えてはいけないもの”(就労支援の原点)を押さえつつ、障害のある方に必要な支援を提供し続けるために、B型事業がどのように変わる必要があるのかを考える機会とします。

3. 時間配分

● 講義＋対談＋グループディスカッション

14:50～14:55(5分)	導入
14:55～15:55(60分)	セッション1:講義 日本福祉大学 福祉経営学部 医療・福祉マネジメント学科 教授 社会福祉法人睦月会 理事長 綿 祐二 氏
15:55～16:10(15分)	休憩
16:10～16:30(20分)	セッション2:対談 綿 祐二 氏 × セルフ協役員 ※セッション1での講義内容を対談形式で深堀りします。
16:30～17:30(60分)	セッション3:グループディスカッション ※セッション1、2の内容を踏まえつつ、グループごとのディスカッションで、事業所の課題等を確認します。
17:30～17:40(10分)	まとめ

令和7年度全国社会就労センター総合研究大会(大阪大会)
第6分科会〔くらす検討会〕 企画について

1. テーマ

“くらし”を支える支援のチカラ～地域における様々な課題を考える～

2. 内容

- 昨今、「親亡き後」や「8050問題」、「ひきこもり」、「触法」など、障がい者を取り巻く社会状況は大きく変化しています。在宅生活やグループホームに関わらず、障がい者の生活は、相談支援事業所をはじめとする多くの関係機関によって支えられています。
- 本分科会では、中高年の「親亡き後」の一人暮らしを支える支援の実践や「ひきこもり」の方々へのアウトリーチ活動など、現場の最前線で取り組まれている事業所の方から、具体的な報告をいただきます。また、報告の中で示される課題をもとに、グループディスカッションを通して、多様化する“障がい者のくらし方”＝“障がい者の地域生活”をどのように支えていくべきかをともに考える機会とします。

3. 分科会の内容

● 実践報告+グループディスカッション

14:50～15:05(15分)	導入
15:05～16:20(75分)	セッション1 パネルディスカッション
15:05～16:05(60分)	実践報告 ※1施設25分～30分 (福)わらしべ会 ハッピーガーデン (一社)ここ・から CocoColor
16:05～16:20(15分)	質疑・まとめ
16:20～16:35(15分)	休憩
16:35～17:30(55分)	セッション2 グループディスカッション
16:35～17:20(45分)	グループディスカッション
17:20～17:30(10分)	発表
17:30～17:40(10分)	まとめ

※ 一部変更となる可能性があります。